個 別 事 業 計 画 書

所管部署:市民福祉部 保健医療課

(単位:千円)

事 業 名	健康づくり推進事業	細耳	事 業	名			新継区分	継続事業
総合振興計画の位置づけ	第1章 生涯充実して暮らせる都市を創る				健康増進法			
	4 医・食・住の充実と高齢者や障がいのある人の自立を支援する			根拠法令等	高齢者の医療の確保に関する法			
	(1)市民の健康づくりへの支援							
事業計画期間	平成 24 年度 ~ 平成 26 年度		年度	当該年度には	おける事業の実施内容	当該年度に目指	計成果・効果	事業費
現状の課題	市民健診の結果からメタボリックシンドローム予備軍・該当者が男性で4割ある。 要介護原因疾患では、脳血管疾患・整形疾患・認知症が68%を占めている。	各計画年度ごとの事業概要と目標・事業費	平 成 24	成23年度 予算現額 メタボリックシンドロームに着目したメタボラ防健診、特定健診、すこやか健診を実施。肝炎ウイルス感染の有無を調べる血液検査を実施。各がん検診の実施。 健康教育、健康相談の実施。 食改協等への支援。献血の実施。			116,994 116,278	
具体的な実施 内 容	命に係る心疾患・脳血管疾患等の生活習慣病の早期発見・予防のために、また、要介護の原因ともなるので、受診勧奨、悪化予防のためにも、メタボリックシンドロームに着目した検査・問診等を実施している。重い肝臓病の原因となるB・C型ウイルス感染の早期発見のため検査を実施している。健診の結果から個別・集団で健康教室・健康相談を開催し健康づくりの実施。食改協等地区組織への支援。生活習慣病を予防し健康寿命を延伸することで、市民の健康で自立した生活を支援することができる。		年 度					
			平 成 25 年	メタボリックシンドロームに着目したメタボラ防健診、特定健診、すこやか健診に実施。肝炎ウイルス感染の有無を調べる血液検査を実施。各がん検診の実施。 健康教育、健康相談の実施。			109,664	
事業の目的			度		支援。献血の実施。			
事業の効果	健康の保持増進・要介護状態の予防。結果として、医療費・介護保険料の抑制。		平成 26 年度	ボ予防健診、特 を実施。肝炎ウ べる血液検査 施。 健康教育、健康	ドロームに着目したメタ 特定健診、すこやか健診 アイルス感染の有無を調 を実施。各がん検診の実 表相談の実施。 支援。献血の実施。	各健診受診者数の健康づくり参加者数		109,664